

銀行名	鳥取銀行
タイトル	産学連携により開発された製品の販路拡大支援
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 土木・リサイクル業等を営む A 社は、地元大学との連携によって、廃棄物であるバイオマス発電の焼却灰を再利用し、雑草生育の抑制に効果がある「リサイクル盛土材」の製品開発に成功。</li><li>・ 「リサイクル盛土材」は、自社の工事などで一定量の活用はできていたが、一般に幅広く製品を認知してもらうための P R 活動および販路拡大が課題となっていた。</li></ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 当行では、成長分野として再生可能エネルギーに対しての取組みや支援を強化していたことから、太陽光発電所の建設を検討する取引先事業者を把握しており、計画段階の太陽光発電所事業者に当社の取組みや製品に関する情報提供を行うなどビジネスマッチングによる営業支援を行った。</li></ul> <p><b>【成果（効果）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ その結果、雑草抑制による維持管理コストの削減および成長した雑草による日陰発生防止に好感を持たれた 2 社とのマッチングが成約し、太陽光発電所の用地造成に当社製品が採用された。</li><li>・ 加えて、県外の商談会等で製品を幅広く P R したほか、A 社の取組みや製品を当行主催のセミナー等で産学連携の好事例として紹介。A 社のニーズである販路拡大と製品 P R に的確に対応できたことで、A 社と当行のリレーション強化につながった。</li></ul>

銀行名	鳥取銀行
タイトル	大型設備投資を伴う経営改善支援
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A社は業暦の長い鉄骨加工・建築業で、受注は堅調であったものの、過去の赤字等により実質債務超過の状態が継続していた。</li> <li>・ また、工場設備の老朽化の問題を抱え、受注先のニーズに十分に対応できていない状況にあった。そのようななか、工場移転と設備更新を伴う大型の設備投資を検討していた。</li> </ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当社と当行及び信用保証協会で、現状の問題点や今後の戦略等を十分に確認するとともに、工場移転と設備更新による投資効果の検証や改善計画の策定、修正を支援した。</li> <li>・ その結果、当社に対して工場移転と設備更新に伴う金融支援を行ったが、同時に今後の資金繰り等も踏まえて、既存借入のとりまとめ等の措置も実施した。</li> </ul> <p><b>【成果（効果）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工場移転・設備投資による効果 <ul style="list-style-type: none"> <li>➢大型受注に対応できるようになったほか、大手受注先の評価が高まり、受注件数が増加。</li> <li>➢新工場での自社加工が可能となり、外注費等の経費削減、受注先ニーズに迅速に対応することができるようになった。</li> <li>➢従業員に対して、安全面等の労働環境改善し、新たな雇用拡大につながった。</li> </ul> </li> <li>・ 大型設備投資後、当社は利益計上するとともに、十分なキャッシュフローを確保し、実質債務超過を解消。今後も一定水準の受注確保が見込まれることから、債務者区分のランクアップが実現した。</li> </ul>

銀行名	鳥取銀行
タイトル	ふるさと納税を促進する定期預金の取扱開始と地元特産品の販路拡大支援
取組み内容	<p><b>【動機（経緯）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当行では、県内外の幅広いお客さまとインターネットを通じた預金取引の拡大を目指し、インターネット上の店舗「とっとり砂丘大山支店」の開設を検討していた。</li> <li>・ 全国の銀行がインターネット支店を開設していたなか、当行独自で特色のある商品・サービスを提供したいと考え、また、地域金融機関として、行政や地元企業と連携し、地元をPRする仕組みを検討していた。</li> </ul> <p><b>【取組み内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成27年3月のインターネット支店の開設と同時に、鳥取県へのふるさと納税を促進する「故郷とっとり応援定期預金」の取扱いを開始。</li> <li>・ 本定期預金は、利息の一部を「ふるさと納税」として、鳥取県に代行納税（寄附）するとともに、代行納税（寄附）のお礼の品として地元特産品を用意し、発送するもの。</li> </ul> <p><b>【成果（効果）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本定期預金の対象者はインターネット上で口座を開設いただいた鳥取県外居住の個人の方であり、お礼の品として、カニなどの海産物、乳製品、牛肉などの地元特産品を用い、送付することで、地元の魅力を全国に向けてPRした。また、当行取引先企業の商品等を用い、取引先企業の販路拡大を同時に支援。</li> <li>・ 本定期預金の取扱開始によって、鳥取県へのふるさと納税を促進し、財政の安定化に貢献することなどが認められたことから、鳥取県より「ふるさと納税特別パートナー企業」の第1号に認定。</li> </ul>